報道資料

熊本県立大学

令和７年（２０２５年）５月２３日
公立大学法人　熊本県立大学

# 本学で発生したセキュリティインシデントについて

この度、本学の職員が業務用 PC を使用中、いわゆるサポート詐欺に遭い、PC が外部から遠隔操作されるといった事案が発生いたしましたのでお知らせします。概要は下記のとおりです。

なお、現在本事案に関する詳細な影響範囲を調査中ですが、漏洩が疑われるのは、これまでのところ、当該職員の氏名、携帯電話番号、メールアドレス及び所属の直通電話番号のみで、**他の学生や教職員の個人情報及び業務に関する情報の漏洩は確認されておらず**、本学の各種システムへの影響も確認されていません。

本学では今回の事案を厳粛に受け止め、今後このような事態が発生しないよう、セキュリティ対策の更なる強化に努めてまいります。

記

１　概要

本学職員が業務用 PC を使用中、Microsoft を騙る偽のセキュリティ警告画面が PC に表示された。画面の指示に従い、表示された電話番号に連絡したところ、遠隔操作ソフトをインストールするよう誘導され、PC が第三者によって遠隔操作される状態となった。

本人からの通報後、直ちにネットワークへのアクセスを遮断し、本人への聞き取り及びアクセスログ等の調査を行ったところ、当該職員の氏名、携帯電話番号、メールアドレスの漏洩の疑い及び第三者が PC 内の情報へアクセスを試みた形跡（侵入された形跡なし）が確認されたが、現時点において、具体的な情報の窃取やファイルの持ち出しを示す直接的な形跡は確認されていない。

２　発生日

令和７年（２０２５年）５月２１日（水）１６時１１分

３　探知日時

令和７年（２０２５年）５月２１日（水）１６時５４分
当該職員からの通報による

裏面あり

４　原因

- 偽のセキュリティ警告を信じ込み、攻撃者の指示に従ってしまったこと
- 近年巧妙化しているサポート詐欺の手口に対する認識・警戒不足

５　今後の対応（実施済みを含む）

- 「文部科学省関係機関における情報セキュリティインシデント発生時の報告・連絡要領」に基づき文科省に報告、併せて設置者である熊本県へも報告
- 熊本県警に事案を報告
- 学内の教職員・学生専用ウェイブサイトに概要を掲載し、併せてメールにより周知
- セキュリティ研修（毎年度全教職員必修）に本事案を盛り込み、再度の発生防止を図る。
- ネットワークや PC 使用時の不具合やセキュリティ事案発生時には直ちに通報するよう、セキュリティ通報部署に関する周知を改めて行う。

**お問合せ先**
公立大学法人熊本県立大学
デジタルイノベーション推進センター　牧岡・木村
TEL　096-321-6645
Email　makioka-y@pu-kumamoto.ac.jp
kimura-t-cv@pu-kumamoto.ac.jp